

認知症カフェでの活動が高齢者に快刺激を与えることができる  
のかを検証するため、当院が開催する認知症カフェや認知症に関  
する研修会への参加者の年齢・性別など基本情報、フェイススケ  
ールを用いた医学系研究に対するご協力をお願い

研究責任者	所属	地域医療連携室
	職名	看護師
	氏名	林 浩靖
	連絡先電話番号	0766-63-6035
実務責任者	所属	地域医療連携室
	職名	看護師
	氏名	林 浩靖

このたび当院では、上記にある認知症カフェや認知症に関する研修会参加者の年齢・性別などの基本情報、フェイススケールを用いた下記の臨床研究を、当院倫理審査会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

### 1 対象となる方

西暦2018年4月1日より2018年9月30日までの間に、医療法人社団紫蘭会が開催した認知症カフェ、認知症に関する研修会参加者

### 2 研究課題名

承認番号 1

研究課題名 認知症カフェは高齢者に快刺激を与えることができるのか

### 3 研究実施機関

光ヶ丘病院 (研究責任者：林 浩靖)

#### 4 本研究の意義、目的、方法

意義：当院が開催する認知症カフェにより「快刺激」を与えることを評価できれば、認知症カフェでの活動が高齢者の認知機能低下予防に影響を与える可能性があると考えられます。

目的：認知症カフェに参加することで快刺激をうけることができるのかを、後方視的に検証します。

方法：対象者として認知症カフェ参加者、比較者として研修会参加者が参加前後の気持ちをフェイススケールの値で表していただき、その値の比較を対応のあるt検定を行い、認知症カフェ参加前後のフェイススケールの値の改善度と、研修会参加前後のフェイススケールの値の改善度の比較について混合効果モデルにて分析いたします。

#### 5 協力をお願いする内容

認知症カフェ参加者、認知症に関する研修会参加者が参加前後に記入し提出したフェイススケールのデータ

#### 6 本研究の実施期間

西暦 2020年8月7日～2021年3月31日

#### 7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱うデータには年齢層、性別、参加前後のフェイススケールの値のみで個人情報特定される内容は入っておりません。ですから、研究参加者皆様個人が特定されることはございません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの年齢・性別、参加前後のフェイススケールの値などの基本情報は、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 本研究で取り扱う情報は、本研究の管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。

#### 8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、試料・情報の利用や他の研究機関への提供の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

対応者氏名：林 浩靖 所属：地域医療連携室 連絡先：h.hayashi@shirankai.net

以上